

GREEN RANGER NEWS



2018年11月号

Vol.302

NPO法人蔵王の
ブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■10月の活動報告

【定例会】10月14日

駐車場に着く、発動機の音が聞こえる。ススキで見えないが、前回機器の点検をしようと言っていた方が頑張ってくれてるらしい。安全に点検整備されたものを使うのは有り難い、機械も嬉しいに違いない。

すれ違った作業班を追ってリスの森へ。チェーンソーの音がある、蔵王おろしに備えて伐採してるのか。アナグマの森も終え、小屋へ戻る。中では物静かに案内板を作成している人、忙しくジャムを作る人が混在していた。ヤマボウシの実をザルに入れて潰して漉すのが大変そう。お疲れ様、26瓶作れました。では昼ご飯に。キノコ汁のキノコがない?!、採ってくる間オアズケ。そのせいではないだろうが、パンとジャムの美味しかったこと。

丸太小屋の薪ストーブが赤々と燃え、ヤカンがふつつつ、ハープがアイルランド民謡を奏でる、つい目を閉じて聞いてしまうアイリッシュハープコンサート。そして、ハープとコラボの歌声が丸太の部屋に心地良く響き渡る。なんて贅沢な、素敵な時間をありがとうございました。また聴かせて下さい。参加者;13名



【「みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動」事前準備】10月21日

仙台市若林区荒浜字北官林地内 0.10haを下見に行ってきた。当初ウロウロしましたが、位置が一番南側の一番東側で3区画ある中の一番手前の区画でした。まずは植栽箇所に一応等間隔に目印の竹を挿し、そして案内板の設置をし、作業終了としました。

参加者;5名

植栽予定は「12月9日(日)」ですが、詳しい事は追って連絡します。



【 森の教室 】10月28日

作業小屋の前にブナの植林、次は第2駐車場への道沿いにヤマブキの植林をする。

そして、木の葉のファイルを持っての学習。あの葉っぱ、何色に変化したのでしょうか。黄・赤と分類できないそれぞれの色をもっていて、条件によって変化する自然の色の表現は難しい。天気最高、食欲の秋。山形風も煮、3杯もいただいてしまいました。それを糧に午後からは、リス・アナグマの森で倒木などの処理をした。

参加者;7名

■11月の活動案内

[定例会]

開催日 11月11日(日)

集合 作業小屋

内容 作業小屋・物置小屋の大掃除、理事会

[森の教室]

開催日 11月25日(日)

集合 作業小屋

内容 樹木教室、作業

(Fax) 0224-55-4438

(E-mail) mail@zao.org (@は半角に直して下さい。)

* * 台風の被害状況について、仲村さんからご報告します * *

『10月に襲った2度の台風被害について』

仲村得喜秀

台風何号であるかは記録していないが、10月初めに強い台風が夜半に宮城県を通り過ぎた。

たぶん皆さんも眠れぬ夜を過ごしたのではないのでしょうか。私は10月3日に作業小屋に行き、観察路の全コースを歩いてみました。案の定ヤマハンノキがバツタ、バツタと倒れていました。全部で15本ぐらいたったと思います。この日はその処理に1日追われてしまいました。しかし、枯れかかったヤマハンノキが大半だったので、思っていたよりは被害は少なくて安心しました。

次の台風は10月7日で、下界ではそれ程強風は吹かなかったのですが、山は違っていました。先日の台風よりは倍する程の被害で、啞然としてしまいました。全コースを歩いて思ったのは、この処理は1日では終わらないという事でした。ヤマハンノキ以外でも、コナラ、ミツデカエデ、アサダ、ミズナラ、オオバヤシャブシ、クリ、ヤマボウシ、ブナなどが、根返り、幹折れ、股割れ等で他の木に寄りかかったり、高所で枝がぶら下がったりとすぐに処理しなければならぬものばかりでした。次の日の8日も梯子とチェーンソーをもって、1日処理に当たりました。しかしヤマハンノキの大木が2本のミズナラを巻き込んで、その上に乗ってしまったものは、一人ではどうにもならず、今の所そのままにしてあります。以前は春の弾丸低気圧でアカマツが倒れたり、幹折れしたりして大きな被害が出ていましたが、今回アカマツは1本しか倒れていませんでした。木が成長して高くなる事で強風の被害が増えたのだとすれば、今後増々被害は多くなるかも知れません。今年の台風が例外的に異常であったという事であればいいのですが……。